

# 保育提供体制の確保のための実施計画

## 令和7年度以降の保育需要と提供体制

保育提供区域	全域					
保育提供区域の設定の考え方	一時的な需要の増減に対して広域での対応が可能であることや、広範囲の児童を柔軟に受け入れることができるため、施設運営が安定しやすいことなどから、市全体を1区域と設定する。					
	年齢	令和7年4月1日	令和8年4月1日	令和9年4月1日	令和10年4月1日	令和11年4月1日
		実績	見込み・計画数	見込み・計画数	見込み・計画数	見込み・計画数
就学前児童数 ①	0歳児	—	665.	650.	637.	625.
	1・2歳児	—	1,412.	1,377.	1,346.	1,318.
	3歳以上児	—	2,201.	2,150.	2,094.	2,054.
	合計	—	4,278.	4,177.	4,077.	3,997.
ズ(申込保育者)数 ②	0歳児	—	134.	134.	134.	133.
	1・2歳児	—	856.	853.	852.	847.
	3歳以上児	—	1,485.	1,477.	1,472.	1,464.
	合計	—	2,475.	2,464.	2,458.	2,444.
(申込)率 ①	0歳児	—	20.2%	20.6%	21.0%	21.3%
	1・2歳児	—	60.6%	61.9%	63.3%	64.3%
	3歳以上児	—	67.5%	68.7%	70.3%	71.3%
	合計	—	57.9%	59.0%	60.3%	61.1%
(利整備定員)数	0歳児	—	155.	155.	155.	155.
	1・2歳児	—	903.	903.	903.	903.
	3歳以上児	—	1,515.	1,515.	1,515.	1,515.
	合計	—	2,573.	2,573.	2,573.	2,573.
待機児童数	0歳児	—	0.			
	1・2歳児	—	0.			
	3歳以上児	—	0.			
	合計	—	0.			